JMA マネジメントスクール

テクニカルオンラインセミナー(アーカイブ版)

電源入門講座

理解度テスト付

参加対象
- 電源設計をこれから始める、または始めたばかりの技術者・回路設計者・ソフト開発者
- 電源設計を始めるプロジェクトリーダーの方　等

講　師　田本 貞治 氏
パワエレ技術研究所 所長

参加料(税込)　法人会員：71,500円/1ID
会 員 外：77,000円/1ID
【理解度テスト付】
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
https://www.jma.or.jp/membership/
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

視聴期間　ID、パスワードが発行されてから3か月
例：2022年1月1日申込の場合 視聴期間は2022年3月31日までとなります。　※視聴期間は日本時間で設定されています。
申し込み完了後、2営業日以内に「ログインID」「パスワード」を発行いたします。
申込責任者のメールアドレスへお送りします。申込責任者から各受講者へお伝えください。

参加のおすすめ

スイッチング電源に対する小型・高効率化の要求は益々大きくなっています。
そこで、本講座では、電源の特徴と基本的特性を学び、明日からすぐに使える実践的な技術知識を習得できることを目的として開催いたします。

■ プログラム

総合計時間：5時間31分54秒

第1部　電源とは
第1章　電源とは
第2章　安定化電源とは
第3章　電圧変換とは
第4章　整流とは
第5章　インバータとは
第6章　バッテリーと充放電回路とは
第7章　発電とは
第8章　まとめ

第2部　電源回路の基礎
第1章　電源の種類
第2章　リニア電源
第3章　基本的なスイッチング電源回路
第4章　降圧コンバータ回路
第5章　昇圧コンバータ回路
第6章　昇降圧コンバータ回路
第7章　コンバータ応用回路
第8章　コンバータの実施例
第9章　電源回路のまとめ

【理解度テスト付】

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会
申込・セミナー詳細は　JMA 100301　検索

JMA マネジメントスクール

テクニカルオンラインセミナー(アーカイブ版)

プラスチック成形・加工技術入門セミナー

理解度テスト付

参加対象
- プラスチック材料と加工の知識を基礎から学びたい方
- あらゆる製品メーカーの開発、設計、技術、製造、品質、購買などの部門の技術者の方

講　師　加藤 秀昭 氏
加藤技術士事務所 所長

参加料(税込)　法人会員：71,500円/1ID
会 員 外：77,000円/1ID
【理解度テスト付】
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
https://www.jma.or.jp/membership/
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

視聴期間　ID、パスワードが発行されてから3か月
例：2022年1月1日申込の場合 視聴期間は2022年3月31日までとなります。　※視聴期間は日本時間で設定されています。
申し込み完了後、2営業日以内に「ログインID」「パスワード」を発行いたします。
申込責任者のメールアドレスへお送りします。申込責任者から各受講者へお伝えください。

ねらい

プラスチック材料は、あらゆる産業・製品に浸透し、鉄鋼・非鉄金属と並び、主要な材料として必要不可欠なものとなっています。
また今後も、自動車やモバイル機器などあらゆる分野で製品の高機能化・軽量化の要求を実現するために一層の技術開発が求められます。
本セミナーでは、はじめてプラスチック加工に携われる方々に、「プラスチックとは何か」を説明し、そして「どのように選ぶか」、「どのように加工するか」を基礎から実例を示しながら、やさしく学べます。
プラスチックの基礎知識である高分子工学から、各種プラスチック材料の特徴と応用例、そしてプラスチックの主な加工技術である射出成形技術を中心に、さまざま加工方法、製品設計のポイント、最新技術などについても理解して頂きます。
プラスチックに関わるモノづくりに携わられる技術者には必須の技術を、基礎から学べる内容となっています。

■ プログラム

総合計時間：10時間21分14秒

1 プラスチック材料知識の全体像
- 前半プログラムの全体像の説明
- プラスチックの役割と現状

2 プラスチックの高分子としての基礎知識
- 高分子としてのプラスチック
- プラスチックだからできる成形加工
- プラスチックだからできる高機能

3 プラスチックの特徴と性質
- 日用品・玩具などに使われるプラスチック
- 工業材料としての高機能プラスチック
- 今でも必要とされる熱硬化性プラスチック
- 環境対策を考慮したプラスチック

4 産業製品へのプラスチック応用と要求特性
- プラスチックなしでは作れない自動車
- 土木・建設・建築にも使われるプラスチック
- みんなが目にする高機能プラスチック
- 見た目ではわからない高機能フィルム　など

5 プラスチック加工知識の全体像
- 後半プログラムの全体像の説明
- プラスチック成形加工のあれこれ

6 射出成形を事例にしたプラスチック加工の基本
- 射出成形の原理、成形、金型
- 成形品の課題と評価技術
- CAD・CAM・CAEの進歩
- 射出成形機の進歩

7 その他のプラスチック加工技術
- 板・シート・フィルムを作る押出成形
- プラスチックボトルを作るブロー成形
- 熱硬化性プラスチックの加工技術　など

8 最新の材料開発と加工技術
- 炭素繊維強化やセルロースファイバー
- 3Dプリンタ加工技術
- 表面転写技術と加飾成形技術
- 超精密成形技術

【理解度テスト付】

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会
申込・セミナー詳細は　JMA 150678　検索